



MEBIC
CREATIVE NETWORK CENTER OSAKA

2014年11月27日

my home town
わたしのマチオモイ帖
News Release

「マチオモイ帖」と「ゆうちょ銀行」のコラボカレンダー完成
“マチを想い、ひとを想う。”をコンセプトに、2015年版を約62万部発行、配布開始

～次回展覧会、参加事前エントリー受付中。12月3日、参加説明会を新潟県で初開催～

クリエイター（※）支援施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」（所在地：大阪市北区 所長：堂野 智史、以下メビック扇町）とわたしのマチオモイ帖制作委員会が取り組む「マチオモイ帖」と、ゆうちょ銀行がコラボレーションした「ゆうちょマチオモイカレンダー2015」が完成し、約62万部の一般配布が全国の郵便局・ゆうちょ銀行で11月下旬から開始されます。

これは、ずっと地域に寄り添ってきた郵便局・ゆうちょと「マチオモイ帖」の想いが一致したことから共同制作が実現したもので、2013年より3年連続の発行となりました。

※クリエイターとは、プロのデザイナー、写真家、イラストレーター、映像作家、コピーライター、編集者などを指します。

「マチオモイ帖」は、日本各地のクリエイターが、生まれ育ったふるさとや学生時代に過ごした町、今暮らす町など、思い入れのある町やそこに住む人への想いを、写真やイラスト、文章などで綴った冊子や映像の総称です。2011年、大阪在住のコピーライター村上美香氏が故郷「広島県尾道市因島重井町」をテーマに制作した『しげい帖』がクリエイターの間で共感呼び、同年メビック扇町で34作品の展覧会を初開催。今では全国から約800帖が寄せられる一大プロジェクトに発展しました。この“マチを想う”というアプローチが、全国約24,000箇所、人口減が著しい離島や過疎地にも点在する郵便局に通じると、2013年にコラボレーションが実現。以来、3年にわたりカレンダーの共同制作が続いています。

12作品のマチオモイ帖と、12人の郵便局長・店長が登場

2015年は、郵便貯金創業から140周年の節目の年にあたります。カレンダーのコンセプトは「マチを想い、ひとを想う」。郵便局・ゆうちょは昔から人から人、町から町へ“想いをつなぐ場”であったとし、カレンダーでは12作品のマチオモイ帖のほか、地域の郵便局長や店長12人が各町を写真やご当地クイズで紹介しています。

全国各地で参加を声掛け

来年3月6日から始まる大阪展を前に、現在出展クリエイターの事前エントリーをwebで募集しています。12月3日（水）には、参加説明会を新潟県で実施予定。各地に出向き、丁寧に「マチオモイ帖」のコンセプトを説明することで出展者を増やし、活動の輪をさらに広げていきたいと考えています。



「ゆうちょマチオモイカレンダー2015」

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町 広報担当：松井
〒530-0025 大阪市北区扇町2-1-7 関テレ扇町スクエア3F
TEL:06-6316-8780(平日10:00～21:30) FAX:06-6316-8781 e-mail:info@mebic.com
ホームページ: http://www.mebic.com/
マチオモイ帖プロジェクトに関する詳細情報は、以下を参照ください。
わたしのマチオモイ帖ホームページ http://machiomoi.net/

参考資料

■参加クリエイター募集チラシ、前回の展覧会のパンフレット添付

■ゆうちょマチオモイカレンダー2015



1月
福山歳時記帖(広島県福山市)
江竜陽子氏・タカダキミコ氏



2月
やまが帖(熊本県山鹿市)
大田黒昭彦氏



3月
ゆりあげ帖(宮城県名取市閑上)
松本麻理子氏



4月
東かがわ帖(香川県東かがわ市:旧白鳥町)
ree_清水理英氏



5月
うらかわ帖(北海道浦河郡浦河町)
スギカヤワッカ氏



6月
富山帖(富山県富山市)
高橋善丸氏



7月
続・毛馬帖(大阪市都島区毛馬町)
松村裕史氏



8月
豊橋帖(愛知県豊橋市)
ぱったり堂&豊橋のおいしいパン屋たち



9月
二子玉川~狛江帖(世田谷区玉川~狛江)
小島利之氏



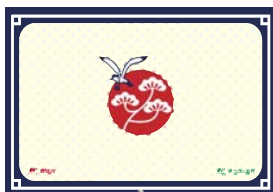
10月
えこだ帖(横浜市青葉区荏子田)
栗林孝之氏



11月
湯田温泉帖(山口市湯田温泉)
日比野尚子氏



12月
白羽帖(茨城県龍ケ崎市白羽)
秋乃紅葉氏



表紙
HISA帖(三重県久居市)
タナカカツマサ氏



イントロ
伊那佐帖(奈良県宇陀市 旧伊那佐村)
伊那佐野人



■新潟県参加説明会概要

日時:2014年12月3日(水) 19:00～

会場:新潟日報メディアシップ1F メディアシップスタジオ(新潟市中央区万代3-1-1)

参加費:無料

問合せ:水と土の芸術祭市民サポーターズ会議(本間 090-7436-4034)

■「my home town わたしのマチオモイ帖」全国展2015 in OSAKA 開催概要

*大阪以外の開催地と時期は、現在調整中です。

会期:2015年3月6日(金)～3月29日(日) 会期中無休

平日 11:00～21:00 土日祝 11:00～19:00

会場:クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

(大阪市北区扇町2-1-7 関テレ扇町スクエア3F)

入場料:無料

事前エントリー受付期間:2014年11月11日(火)～2015年1月20日(火)

作品提出期間:2015年2月6日(金)～2月20日(金)

主催:大阪市公益財団法人大阪市都市型産業振興センター

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

わたしのマチオモイ帖制作委員会

お問合せ:クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

大阪市北区扇町2-1-7 関テレ扇町スクエア3F

TEL:06-6316-8780(10:00～21:30 土・日・祝日は休館)

E-mail:machiomoi@mebic.com

■メビック扇町について

メビック扇町は、2003年5月に大阪市経済局(現:大阪市経済戦略局)が設置し、公益財団法人大阪市都市型産業振興センターが運営するクリエイター支援施設です。2007年4月より「クリエイティブクラスター創生事業」を開始。当施設では、大阪で活動するクリエイターたちが互いに知り合い、顔の見える関係を築くための新しいコミュニティづくり、大阪に集積するクリエイティブ関連企業の活性化に取り組んでいます。その一環として取り組む「マチオモイ帖プロジェクト」は、大阪府以外にもクリエイターのネットワークを構築し、知り合い、刺激し合い、競い合う場を生むことで、大阪のクリエイティブビジネスがたくましい力を蓄え、世界にも通じる競争力を生み出す原動力になっていくことを目指しています。

大阪のクリエイティブ関連企業の活性化に取り組む、メビック扇町の MISSION

MISSION 1 クリエイターのネットワークづくり

MISSION 2 クリエイターの情報発信

MISSION 3 クリエイターと他業種のビジネスマッチング

MISSION 4 クリエイターのプロデュース能力の向上